

田中建設株式会社

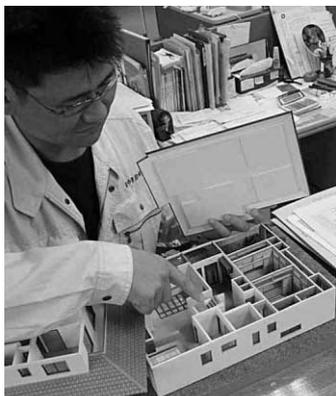
たなか としかつ
田中俊勝さん



プロフィール

美津島町雞知出身 40歳
長崎総合科学大学建築学科卒業後、福岡で4年間建築関係の仕事をした後、26歳で帰郷。父の会社で共に働く。主に施工管理を担当。3児の父親でもある。

ご紹介いただいた廣川さんとの関係は？



『あなたの夢をかたちにします』をモットーにしています。カタログを見て「これがいい」という方もいらっしゃるのですが、全体の使い勝手も考えると好みだけでは使いにくい時もあるのが、家主さんと設計士である父と話しあいながら、使い勝手の良いようなアドバイスをしていきます。最後には喜んでいただけるのが一番うれしいです。

おうちを建てるのに大切にされていることは？
『家業を継がれたわけですが小学生の頃から、父と同じ仕事をしようと思ってましたね。卒業文集を見て「大工さんになる」って書いてましたし。あとは「ケーキ屋さんになる」とも（笑）ケーキを食べるのが好きだったので。』

今の趣味は？
あれこれしなくなりましたが、今のところ趣味は子育てですかね（笑）長男（4歳）とは一緒に

幼稚園からの幼なじみです。彼は剣道でしたが、僕は中学校の時バスケットボール、高校では軽音楽でベースを。大学で2年間ドラム。今は全く（笑）帰郷して商工会青年部に入り、引退まで海狼太鼓に所属して太鼓を叩いていました。テンポの速いばちさばきが特徴で、青年部の活動や部員の結婚式などでも披露しました。

昨年度まで全島の商工会青年部部長を務めたとか
2年間務めました。美津島の支部長も務めていましたが、その間資金難で「いさり火山笠祭り」が中止。地元の方から「何かできないか？」との声も聞かれました。何もできないと手をこまねいているよりもと思い、場所やイベントなどを一から検討して1年かけて準備し、再開しました。年々多くの方が来てくださって嬉しいですね。

今後したいことは？
今すでに手掛けていることなのですが、キジを孵化・飼育して食肉に加工し、ブランド化して販売する事業を計画中です。昔は対馬でも野生のキジを食べていたそう、すきやきにしたり、ジャガイモや玉ねぎと一緒に塩味の鍋にして食べたりしたそうです。鶏肉より歯ごたえがあり、肉自体はたん白ですが、脂分が多いので一度湯通しして使います。

毎回、登場して下さった方に次の方をご紹介いただくコーナー。今回は上対馬町比田勝在住の対馬市商工会青年部部長、武富泰一さんです。お楽しみに。

に遊ばせてもらおう感じです。今どきの子供の遊びですから、ついでいくのに大変です。長女3歳は長男と一緒に遊んで遊びますからなかなかのやんちゃ。今は次女（0歳）が可愛くて（笑）。あまり休みもありませんから、仕事の合間や帰宅して家族団らんの時が一番の触れ合いの時間です。